

絹谷幸二 親子三人展

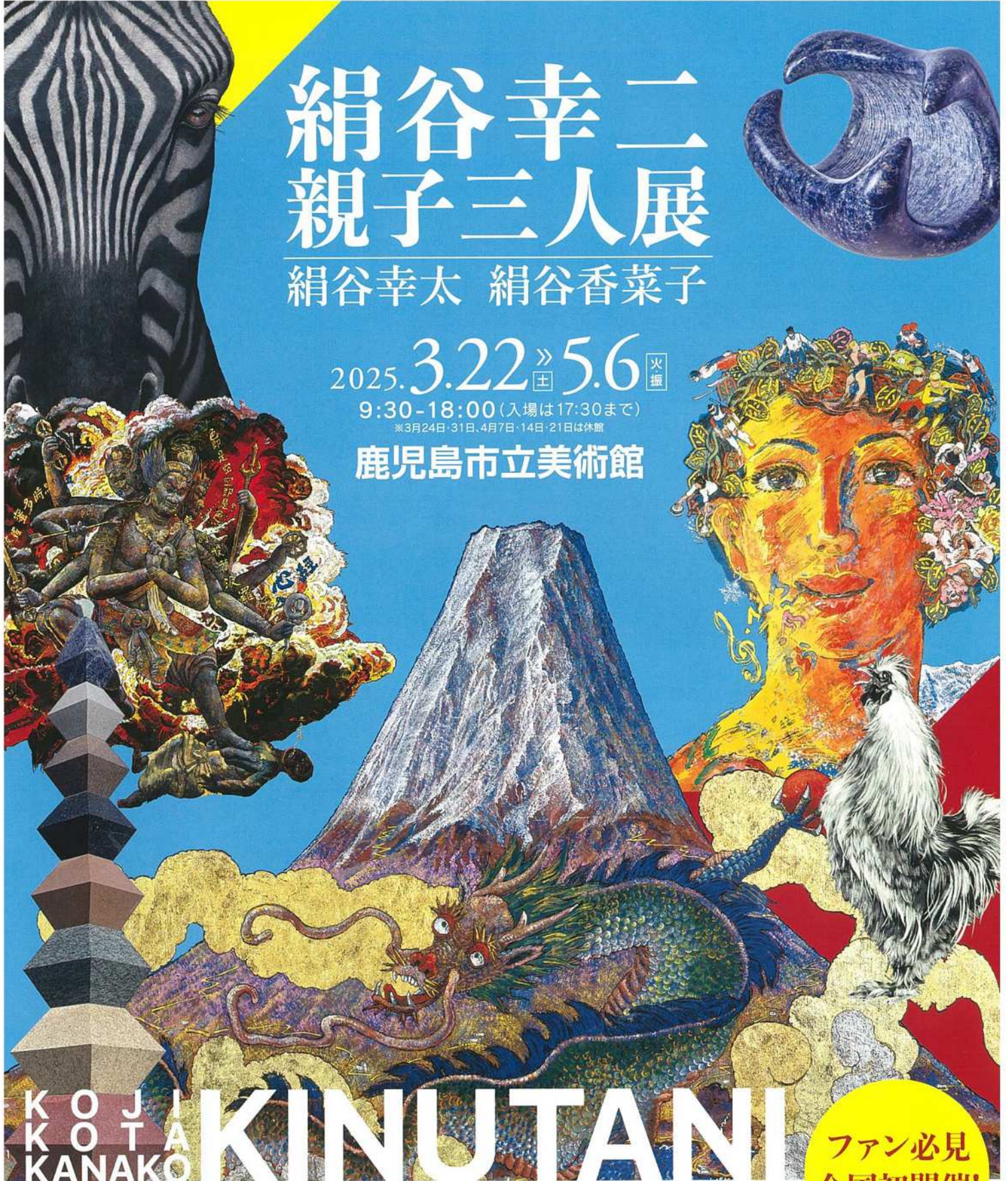
絹谷幸太 絹谷香菜子

2025.3.22(土) 5.6(火)

9:30-18:00 (入場は17:30まで)

※3月24日・31日、4月7日・14日・21日は休館

鹿児島市立美術館



K O J I
K O T A K I N U T A N I
K A N A K O

ファン必見
全国初開催!

入場料	大学・一般	前売り 1,300円(当日 1,500円)
	中学・高校生	前売り 600円(当日 800円)
	小学生	前売り 300円(当日 500円)

山形屋プレイガイド、コープかごしま各店舗、Aコープ主要店舗、マルヤガーデンズ、ブックスミスミオプシア、南日本新聞販売所(一部除く)、高木画荘、集景堂、ファミリーマート、チケットぴあ(Pコード687-120)、セブンイレブン(セブンコード108-380)、ローソン(Lコード81388)ほか

- 〔主催〕 南日本新聞社 鹿児島市立美術館
- 〔特別協賛〕 光学堂
- 〔協賛〕 一般財団法人 タイヨー財団 霧島国際ホテル KIRISHIMA KOKUSAI HOTEL
- 〔協賛〕 株式会社フォーエバー FOREVER
- 〔協賛〕 永田モータース(南さつま市) / 井後眼科 / 田島組 / 川内市医師会立川内看護専門学校
- 〔協力〕 積水ハウス株式会社 / 関ヶ原石材株式会社 / 有限会社武田石材 / 出雲充 / 清川照美 / 絹谷幸二 天空美術館
- 〔後援〕 鹿児島県 / 鹿児島県教育委員会
- 〔お問い合わせ〕 南日本新聞社 事業部 Tel.099-813-5053 10:00~17:00(土・日・祝を除く)

南日本新聞社事業部
SNSアカウント



Instagram X(旧Twitter)



《生命(いのち)輝く》(2017年) 絹谷幸二・絹谷香菜子



《プラチナ舞臺 豊稔豊蔭》(2018年) 絹谷幸二



《月夜を翔る麒麟》(2022年) 絹谷香菜子



《Circular Structure》(2024年) 絹谷幸太



《日月春春海上不二》(2018年) 絹谷幸二



《爆破》(2015年) 絹谷幸二



《フェネツィア朝陽・希望》(2006年) 絹谷幸二

文化勲章受章者 / 南日本美術展審査委員 国内外ファン待望 全国初開催!

文化勲章受章者で南日本美術展審査委員を務める洋画家・絹谷幸二氏と、長男で彫刻家の絹谷幸太氏、次女で日本画家の絹谷香菜子氏による「三人展」を開催します。絹谷幸二氏は東京芸術大学でアフレスコ(イタリア語、英語でフレスコ)画に出会いイタリアに留学しました。アフレスコ技法を基に独自の境地を切り開き、画壇の芥川賞とされる「安井賞」を最年少で受賞しました。1997年には長野冬季五輪公式ポスターの原画「銀嶺の女神」を制作。大胆な構図、ポップな仕掛け、豊かな色彩は「絹谷ワールド」と言われます。絹谷幸太氏は巨大な石や木を素材に存在感のある彫刻を作り、世界で活躍しています。絹谷香菜子氏は動物を描いたモノトーンの日本文画を描き、各地で個展を重ねています。本展は、絹谷幸二氏の代表作約40点を中心に、ダイナミックな彫刻、静謐(せいひつ)な日本画の計約70点を展示します。ジャンルの異なるアートが響き合う、全国初となる「絹谷幸二親子三人展」をお楽しみください。



関連イベント

3氏ギャラリートーク

日時: 3月22日(土) 10:00~
場所: 鹿児島市立美術館 展覧会場

絹谷幸二氏 講演会

日時: 3月22日(土) 14:00~ ※定員200名・要応募
場所: 鹿児島県歴史・美術センター 黎明館 講堂

作品解説会

日時: 4月6日(日)、4月20日(日) 14:00~ ※定員30名・要応募
場所: 鹿児島市立美術館 市民アトリエ
講師: 花山 潤治氏(鹿児島市立美術館学芸アドバイザー)

※事前の申し込みと観覧券が必要です
※イベントの詳細や応募方法は南日本新聞社ホームページをご確認ください

絹谷幸太氏 ワークショップ

日時: 3月23日(日) 10:30~ ※定員30名・要応募
場所: 鹿児島市立美術館 市民アトリエ

絹谷香菜子氏 ワークショップ

日時: 3月23日(日) 14:00~ ※定員30名・要応募
場所: 鹿児島市立美術館 市民アトリエ

関連イベントの
詳細・応募方法は
こちらから……
(南日本新聞社 HP)



市電「朝日通」、バス「金生町」
下車～徒歩5分

鹿児島本線「鹿児島中央駅」
車で10分